2026 年度第 3 回理事会議事録

日時：2026 年 7 月 24 日（金） 17:00〜19:00
場所：中央大学 後楽園キャンパス 3 号館 3712 号室、オンライン（ハイブリッド開催）
出席理事（対面）：吉瀬（会長）、渡辺（副会長）、米沢（副会長）、大城（副会長）、宮代（庶務理事）、矢野（庶務理事）、八木（渉外理事）、野本（研究普及理事）、檀（広報理事）、山下(信)（大会理事）
出席理事（オンライン）：成島（研究普及理事）、廣津（編集理事）、土肥（編集理事）、小林（会計理事）、山下(倫)（大会理事）
欠席理事：笠原（支部理事）
出席監事（対面）：今堀
出席監事（オンライン）：梅谷
オブザーバー（オンライン）：西川（北海道支部長）、鈴木(淳)（中部支部長）、北條（関西支部長）
事務局（対面）：長谷、伊藤
書記（対面）：高澤

【定足数の確認】

吉瀬会長を議長として、定足数を確認した。現地参加の理事 10 名、オンライン参加の理事 5 名、合計 15 名の出席があり、理事会の成立が確認された。議事録署名人については、次回理事会で議事録案が審議・承認された後に署名を依頼する旨が確認された。

【審議事項】

A-1. 前回議事録の確認（庶務理事）

宮代庶務理事より、2026 年度第 2 回理事会議事録案について説明があった。訂正すべき点があれば会議終了時までに連絡するよう案内があった上で、本議案は原案の通り承認された。

A-2. 会員管理の件（庶務理事）

宮代庶務理事より、2026 年 5 月 1 日から 6 月 30 日までに申請のあった正会員 6 名、学生会員 16 名の入会について承認依頼があり、承認された。併せて、退会および会員区分の変更について報告があった。

A-3. 2026 年秋季表彰学会賞（学生論文賞）候補の件（表彰委員長）

渡辺表彰委員長より、学生論文賞の授賞候補 5 件（修士論文 4 件、卒業論文 1 件）

とその選考過程について説明があった。事例・応用論文や卒業論文の取り扱いを含む審査の指針や方法についても併せて共有された。本議案は原案の通り承認された。

A-4. 2027 年度支部事業費について（研究理事）

成島研究普及理事より、2027 年度支部事業費について説明があった。内容・配分方法ともに昨年度と基本的に同様である。本議案は原案の通り承認された。

A-5. IFORS 定款改正に係る投票の件（渉外理事）

八木渉外理事より、IFORS 定款改正に係る投票について説明があった。本改正は IFORS がスイスにおいて法人資格を取得するために必要となる、法的地位を明確化するための事務的な改正であり、日本 OR 学会として賛成票を投じる旨が提案された。本議案は原案の通り承認された。

【報告事項】

B-1. OR 学会ウェブサイトの表示が遅かった件（広報理事）

檀広報理事より、経緯の報告があった。表示遅延の原因はプラグインの不具合であり、当該プラグインの停止により現在は安定している。対処には専門的な知識が必要であることから、今後のウェブサイト更新・改修の際には運用保守契約を結ぶことも想定したい旨が併せて説明された。

B-2. 2026 年春季大会決算の件（研究理事）

成島研究普及理事より、2026 年春季大会の決算について報告があった。大会全体の収支は、大会とシンポジウムの一本化等により約 186 万円の黒字であった。一方、懇親会については、会場の特異性および参加者数の見積もりの誤りにより、一人当たり飲食費が原則を超過した旨が報告された。米沢副会長より、研究普及委員会としての審議経緯について補足があり、再発防止策として発注時期・数量等に関する方針を秋季大会に向けて手引きに盛り込む旨が説明された。

B-3. 大会運営小委員会細則の新設について（研究理事）

資料の通りであり、特段の質問・意見はなかった。

B-4. RAMP シンポジウムの予算について（研究理事）

成島研究普及理事より、例年と同様の内容である旨の説明があった。

B-5. ヘルスデータサイエンス学会との後援・協賛承認の件（研究理事）

資料の通りであり、特段の質問・意見はなかった。

B-6. 学会ロゴ使用申請に対する認可の件（広報理事）

規程に基づき認可した旨の報告であり、特段の質問・意見はなかった。

B-7. 2026 年度 OR セミナー実施状況の件（普及理事）

野本研究普及理事より、実施状況について補足説明があった。

B-8. 2026 年度会員ネットワーキング実施状況の件（普及理事）

野本研究普及理事より、実施状況について補足説明があった。予算内で実施されてい

る旨が確認された。

B-9．OR セミナー企画委員会細則改訂の件（普及理事）

野本研究普及理事より、改訂内容について補足説明があった。

B-10．2026 年度第 1Q 収支の件（会計理事）

小林会計理事より、第 1 四半期の収支について報告があった。当期増減は約 32 万円のプラスであり、概ね均衡している旨が報告された。

B-11．2026 年度第 4 回理事会議事予定の件（庶務理事）

宮代庶務理事より、次回理事会（2026 年 10 月 23 日開催予定）の議事予定について確認があった。

【その他】

- IFORS 登録情報の更新

  事務局より、IFORS への学会メンバー登録が旧体制のままであったため、会長・会計理事・事務局の登録情報を更新した旨が報告された。

- 「受け取り会費等の使途に関する規程」のウェブサイト掲載

  事務局より、公益社団法人化の際に内閣府へ提出した本規程が学会ウェブサイトに掲載されていなかったことが判明したため、今後掲載する旨が報告された。

- 理事会出欠確認方法の変更

  事務局より、理事会の出欠確認について、従来のメールに代えて外部の出欠確認ツールを利用する旨の案内があった。

- Slack の利用について

  事務局より、非営利団体向けの無償契約により Slack を利用できることとなった旨が報告された。金銭的な契約条件が変更にならない間は、委員会ごとに管理者を立ててユーザー管理を行うことを条件に、希望する委員会が利用できることとなった。

- 学会財務状況の共有

  事務局より、正味財産の内訳および公益社団法人制度改正について情報共有があり、今後の学会運営における資金活用の考え方について説明があった。

以上

書記：高澤

公益社団法人　日本オペレーションズ・リサーチ学会
2026 年度第 3 回理事会
議事録署名人

議長（会長）	代表理事	吉瀬　章子
（副会長）	代表理事	渡辺　隆裕
（副会長）	代表理事	米沢　隆
（副会長）	代表理事	大城　直人
	監事	今堀　慎治
	監事	梅谷　俊治